

★ まちのわだい ★

グリーンツーリズムだより ～もち米の学校～

10月23日、もち米の学校「稲刈り」&「木工体験」が行われ、一般参加者10人とJA青壮年部の食育活動の取り組みの一環として呼び掛けた、浄立寺、吉野保育園の園児が参加しました。

ツーリズムの岩村会長の歓迎あいさつの後、田んぼに移動して、黄金色に実った稲を目の前にした皆さんのテンションは最高潮！JA青壮年部長の津志田さんから作業の説明を受けて、いよいよ稲刈りスタートです。

皆さんは、手作業での稲刈りや脱穀を体験した後、野津交流館で孟宗竹を使った「たかんばん飯」での梨カレーを食べながら秋の一日を満喫しました。



▲さあ、がんばるぞ！



▲たくさん獲れた～！！



▲刈った稲を脱穀機へ



▲たかんばん作りにも挑戦



▲皆さん、お疲れさまでした

北竜チーム3連覇達成！

11月13日、竜北東小学校グラウンドで第5回氷川町秋季ソフトボール大会が行われました。

この大会は、氷川町ソフトボール協会が町民の健康増進と親睦を深めることを目的に開催したもので、7チームの参加があり、肌寒くなった気候にもかかわらず、熱戦が繰り広げられ、珍プレー、好プレーでグラウンドを沸かせました。

決勝は、昨年同様、北竜チームと竜華チームの対戦となり、試合は延長までもつれ込む激しい戦いとなりましたが、北竜チームが10対7で勝利し、見事3連覇を達成しました。



▲優勝 北竜チーム



▲準優勝 竜華チーム

立神峡里地公園だより

活動報告 里山フェスタ ～年に一度の里山の恵みに感謝する一日～



立神峡里地公園を舞台に、今年も秋の恵みを感じる催しを行いました。さまざまな学びの場の体験ブース、秋の味覚を感じる食べ物や、ハンドメイド品の販売など、数々の催し物に、来場者の方々はとても満足されていた様子でした。

個人・団体問わずご協力をいただいた数多くの方々、ご来場いただいた皆さま、ありがとうございました。

◀秋空がステージの青空音楽祭

森のようちえん”りとろ”だより

11・12月の森のようちえんでは、9月に蒔いた大根の収穫や、火の広場で落ち葉かきなどを行い、里山の自然を体感しました。

また、11月28日には、10月に好評だった「どんぐりクラフト」を、子育て支援センターに来られた方々と健康センターにて行いました。親子一緒に作り上げた作品はどれも力作ばかりでした。



▲スタッフも子どもたちと落ち葉遊び



▲親子で挑戦！「どんぐりクラフト」

火打石体験

11月10日、火打石体験を行い、熊本市内から40人を超える参加者がありました。

火打石を河原から探すところから始まり、実際に火打石と火打金を使って、火を起こし焼きマシュマロを作って食べました。

火打石体験を希望の方はお問い合わせ下さい。
○参加費：500円（マシュマロのおやつ付き）



火は点いたかな？▶

立神峡の自然をちょっと紹介⑩

今回は、不思議な昆虫を紹介します。その名もなんと、「雪虫^{ゆきむし}」です。正式名称は、トドノネオオワタムシ。北海道から本州の寒い地域に生息する昆虫ですが、冬の寒さの厳しい立神峡にも生息しています。

秋になって越冬する前などに羽を持つ成虫が生まれます。飛ぶ力が非常に弱く、風にふわふわと漂う姿が雪にそっくりなことから「雪虫」と呼ばれています。熱に弱く、人間の体温でもどんどん弱ってしまうので、見かけた際には、手にとらず見守ってください。

北海道では初雪の降る少し前に見られることから、冬の訪れを告げる風物詩ともなって親しまれています。

詳しいお問い合わせ・お申し込み先 立神峡公園管理棟 ☎62-1543